



## ピアニスト 安達朋博

普通高校を卒業後、単身クロアチアへ渡り、爾来、エフゲニー・ザラフィアンツ氏の下で研鑽を積み、現在に至る。イーノ・ミルコヴィッチ音楽院を経て、2007年、クロアチア国立ザグレブ大学音楽アカデミーを最優秀にて卒業。在学中より日本・クロアチア・イタリア・ドイツにてリサイタルに出演するなど、活発な演奏活動を行う。2005年および2010年にドイツで開催されたりサイタルは、地元各紙に大きく取り上げられ、絶賛を博した。また、欧州各地の国際コンクールでの上位入賞も多く、主なものにローマ国際ピアノコンクール・ディプロマ、カミッロ・トーニ国際ピアノコンクール第3位、アントン・ルビンSTEIN国際ピアノコンクール第5位、ザイラー国際音楽コンクールピアノ部門第1位、ヨハネス・ブラームス国際音楽コンクールピアノ部門第2位などがある。2007年、大阪いずみホールおよび横浜みなとみらいホールでのソロリサイタル、東京文化会館でのザグレブ弦楽四重奏団との共演で、日本における正式デビューを果たす。大阪公演の様子はライブCD『Dance of the Baroness』となって、プラネット・レーベルより発売されている。その一連の活動で特筆に値するのは、クロアチア作曲家による作品の、日本での普及活動である。本邦初演も含め、クロアチア作品を度々演奏会で取り上げ、人々の大きな関心を呼んでいる(今回のリサイタルでも、現クロアチア共和国大統領であるイヴォ・ヨシボヴィッチ氏のピアノ作品が披露される)。その他、旅行雑誌や音楽雑誌への記事執筆、またレクチャー、ブロードバンド講座、ラジオ、テレビへの出演など、多才ぶりを発揮。テレビ東京系「たけしの誰でもピカソ」に出演した際は、北野武氏より「豊かな感性」と激賞を受けた。その他、NHK-FM「名曲リサイタル」へも出演、好評を博す。現在は、パップ社より順次発売中のドラマCDシリーズ『僕のショパン』にピアノ演奏で参加中である。

安達朋博オフィシャルブログ <http://tomohiro-pf.jugem.jp>

ルーテル市ヶ谷ホール  
(ルーテル市ヶ谷センター内)

東京都新宿区市谷砂土原町1-1  
電話 03-3260-8621

\*会場へのお電話は場所確認のみご利用頂けます。

◆各線「市ヶ谷駅」下車◆

JR総武線 地上出口 徒歩7分  
都営地下鉄 新宿線 A1 出口 徒歩7分  
東京メトロ有楽町線 5・6番出口 徒歩2分  
東京メトロ南北線 5・6番出口 徒歩2分

会場ホームページアドレス

<http://www.l-i-c.com/ichigayahall>



## FAXでのチケットお申し込み

以下をご記入の上、(有)プラネット・ワイ 03-5988-9319 までご送信下さい。

\*楷書で丁寧に記入下さいますよう、お願い申し上げます。

ご氏名				お電話番号		
ご住所	〒 -					
チケットご希望枚数	枚		E-mailアドレス			
メッセージ(任意)						